

Yarai

Home and Business Edition
インストールガイド

Version 1.6.0

(c) FFRI Security, Inc., 2015-2025 / Author: FFRI Security, Inc.

目次

| | | |
|----------|---|-----------|
| 1 | お使いになる前に | 4 |
| 1.1 | 今までにないセキュリティ | 4 |
| 1.2 | FFRI yarai の特徴..... | 5 |
| 1.3 | 製品特性上のご注意（過検出・競合発生について） | 6 |
| 1.4 | システム要件 | 6 |
| 1.5 | 同居可能なウイルス対策ソフトとの同居時の制限事項 | 6 |
| 1.6 | 利用条件 | 8 |
| 1.7 | 64 ビット環境における制限事項 | 8 |
| 1.8 | yarai HB 各検出エンジンの特性に関して | 9 |
| | ZDP エンジンの特性 | 9 |
| | スタティック分析エンジン/サンドボックスエンジンの特性/機械学習エンジンの特 性 | 9 |
| | HIPS エンジンの特性 | 9 |
| 2 | インストール | 10 |
| 2.1 | インストールとライセンス認証..... | 11 |
| 3 | トラブルシューティング | 17 |
| 3.1 | こんなときは | 17 |
| 4 | お問い合わせ先 | 18 |
| 4.1 | サポート受付・対応時間 | 18 |
| 4.2 | 電話からのお問い合わせ | 18 |
| 4.3 | Web フォームからのお問い合わせ | 18 |

4.4 お問い合わせ方法..... 18

4.5 ご注意..... 19

1.1 今までにないセキュリティ

FFRI yarai および FFRI yarai Home and Business Edition は、未知の脅威に特化した、純国産の次世代エンドポイントセキュリティです。

一般的なウイルス対策ソフトは出回ったマルウェアの定義ファイルを用いるパターンマッチング技術により防御を行っています。

FFRI yarai は定義ファイルに依存せず、マルウェアの振る舞いを見て防御する仕組みです。



FFRI yarai の防御イメージ図

※未知の脅威 …………… セキュリティベンダーに発見されていない脆弱性(OSやアプリケーションなどに存在する、保安上の欠陥・弱点)を突いた攻撃やマルウェアのこと。これらはOSのアップデートや、パターンマッチングをベースとしたウイルス対策ソフトだけでは防ぐことができない。近年のサイバー攻撃は、未知の脅威を用いるケースが多く見受けられ、新たな対策を講じる必要がある。

※マルウェア …………… コンピューター・ウイルス、スパイウェアなど、悪意のある目的を持ったソフトやプログラムのこと。

1.2 FFRI yarai の特徴



純国産セキュリティ製品

国内で開発からサポートを実施。FFRI yarai (※1)は政府官公庁、金融機関、大手企業での導入実績も多数。



未知マルウェアを検知

既存のパターンマッチング技術では守ることのできないランサムウェアをはじめとする未知のマルウェアを現行犯逮捕。



他社ソフトと同居可能

一般的なウイルス対策ソフトと同居が可能。同居することでより強固なセキュリティ対策を行うことが可能。(※2)



定期スキャン不要で軽い

パターンファイルの更新や定期スキャンが一切不要。PCへの負担が少なくインストール後も快適。



防御実績を公開中

ニュースで話題になったサイバー攻撃も事件発生前にリリースしたエンジンで検知

(※1) FFRI yarai は官公庁、大手～中小企業を対象とした法人向け製品。FFRI yarai Home and Business Edition は FFRI yarai と同じエンジンを搭載した個人・小規模事業者向け製品。

(※2) 同居可能なウイルス対策ソフト：https://www.ffri.jp/products/yaraihbm/yaraihbm_requirement

防御実績 https://www.ffri.jp/products/products_yarai/defense_achievements

1.3 製品特性上のご注意（過検出・競合発生について）

FFRI yarai Home and Business Edition（以降、yarai HB と呼称）は、一般的なウイルス対策ソフトとは異なり、ヒューリスティック検出技術（プログラムの挙動・振る舞いを見て悪意を判断する）を用いてマルウェアの検出を行う製品です。そのため、マルウェアと類似した動きを行う、正常なプログラム（アプリケーションソフト）を過検出する場合があります。

また、稀にゲームなど一部のソフトと競合し、ソフトの起動を阻害する場合があります。正常なプログラムの過検出や競合が発生した場合には、「監視対象外リスト」へのご登録をお願いします。「監視対象外リスト」に登録後は、当該プログラムの過検出・競合の発生がなくなります。

1.4 システム要件

詳細なシステム要件・同居可能なウイルス対策ソフトは、FFRIセキュリティの Web ページからご確認ください。

https://www.ffri.jp/products/yaraihb/yaraihb_requirement

1.5 同居可能なウイルス対策ソフトとの同居時の制限事項

- ※ SecureAnywhere のアプリケーション保護機能が有効な場合には、ZDP エンジンの保護対象からブラウザーが対象外となります。
- ※ ESET HOME セキュリティ エッセンシャル、ESET NOD32 アンチウイルス、ESET HOME セキュリティ プレミアムと yarai HB の同居環境でネットワークフォルダーにアクセスするとアクセスできなくなる場合や、BSOD になる場合があります。事象を解消するには ESET 側で以下の設定が必要です。
 - [設定] → [詳細設定] をクリックして、設定ウィンドウを開く
 - [リアルタイムファイルシステム保護] → [リアルタイムファイルシステム保護] を展開し、[検査するメディア]の[ネットワークドライブ]を無効に変更して[OK] ボタンを押下する
- ※ yarai HB と Microsoft Defender を同居し「コントロールされたフォルダーアクセス」機能を有効にして利用する場合、Microsoft Defender の設定を変更する必要があります。設定変更を行わないで本製品を利用する場合、Internet Explorer の脆弱性攻撃を

検知しても、検知メッセージが yarai HB に通知されません。(Microsoft Defender と yarai HB の検知機能自体は問題なく動作します) Microsoft Defender 側で下記設定変更が必要です。

- Windows セキュリティ > ウイルスと脅威の防止 > ランサムウェアの防止 > コントロールされたフォルダーアクセス > アプリをコントロールされたフォルダーアクセスで許可する > [+]許可されたアプリを追加する > ScanEngine.exe を選択

ScanEngine.exe は、yarai HB のインストールディレクトリ内に存在します。初期設定のインストールディレクトリは 32 ビット OS では「C:¥Program Files ¥FFRI¥yarai」、64 ビット OS では「C:¥Program Files (x86)¥FFRI¥yarai」です。

※ Microsoft Defender を yarai HB から無効化する場合、Microsoft Defender 側で下記設定変更が必要です。

- Windows セキュリティ > ウイルスと脅威の防止 > ウイルスと脅威の防止の設定 > 改ざん防止をオフ

※ Web ページの同居可能なウイルス対策ソフトの一覧に記載されていないウイルス対策ソフト (バージョン情報含む) と同居した場合、本製品・ウイルス対策ソフト及び PC が正常に動作しない可能性があります。

※ 同居可能なウイルス対策ソフト (バージョン情報含む) においても、すべての端末での同居を保証するものではありません。また、各端末のすべての機能が動作することを保証するものではありません。

1.6 利用条件

- 必ず Windows の管理者ユーザーでログオンしてインストールを行ってください。
- 通常は、すべての検出エンジンを有効にしてご利用ください。
- 性能等の評価目的でのご利用はできません。
- インストールした PC のマザーボードを交換する場合は、必ず事前にディアクティベーションを行ってください。

1.7 64 ビット環境における制限事項

- 右クリックからのスキャン機能は利用できません。

1.8 yarai HB 各検出エンジンの特性に関して

yarai HB は一般的なウイルス対策ソフトとは異なり、未知の脅威に特化したヒューリスティック型のエンドポイントソリューションです。実攻撃発生時に、その攻撃を無効化する動的な対策を行う検出エンジンが搭載されています。

ZDP エンジンの特性

ZDP エンジンは脆弱性攻撃を防御するものですが、この検出エンジンは脆弱性攻撃が実際に発動したタイミングで防御する仕様となっています。

このため、実際に脆弱性攻撃が発動する環境・状況においてのみ、効果を発揮し検知が行われます。ファイルスキャン機能での検知は行いません。また、パッチが適用されている、あるいは脆弱性攻撃が失敗して発動しないなど、実脅威が発生しない環境下においては検知を行いません。

スタティック分析エンジン/サンドボックスエンジンの特性/機械学習エンジンの特性

スタティック分析エンジン/サンドボックスエンジン/機械学習エンジンは、実行ファイルを動作させず、ファイルスキャンすることでマルウェアらしさを判定します。この動作は、通常のウイルス対策ソフトのスキャン機能と似ていますが、ヒューリスティックに検知を行うため、毎日更新されるようなウイルス定義ファイルを用いたファイルスキャンとは異なります。

このため、インストール後にフルスキャンを頻繁に行う必要はありません。新しい実行ファイルは都度リアルタイムにスキャンされるため、通常は導入時に一度スキャンすれば十分といえます。

HIPS エンジンの特性

HIPS エンジンは現在動作しているプロセスを監視し、マルウェアと疑われる動作があった時点で検知します。

このため、実行ファイルが実際に悪意ある挙動を示した場合にのみ、効果を発揮し検知が行われます。ファイルスキャン機能での検知は行いません。

ここでは、yarai HB のインストール方法およびライセンス認証方法について説明します。

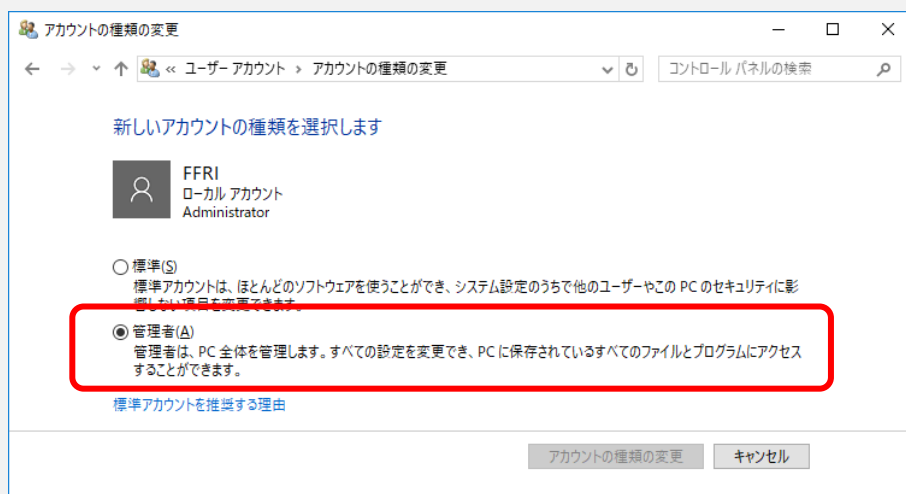
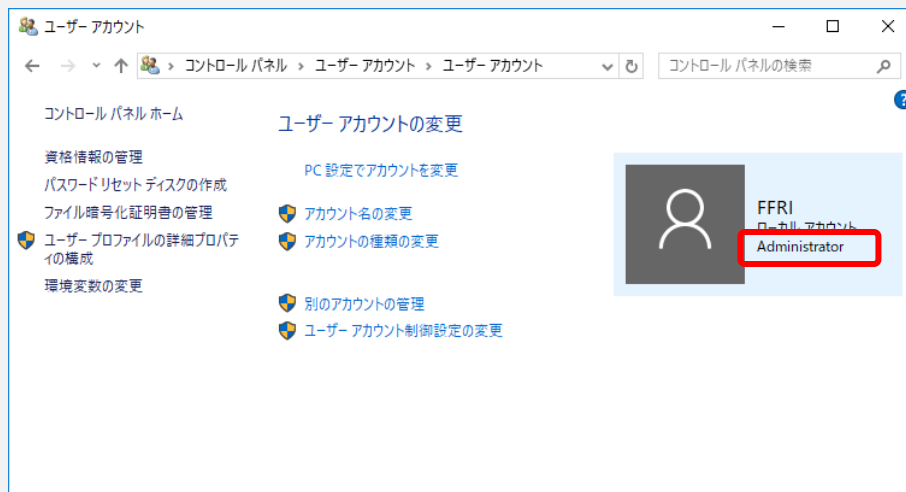
コラム

操作画面には Windows 10 を利用しています。

Windows 11 をご利用の場合、実際の画面とは異なる場合があります。

メモ

- 「Administrator」または「コンピューターの管理者」の権限を持つユーザーとして Windows にログオンしてからインストールを行ってください。
- ユーザーの権限は、「スタートメニュー」>「Windows システムツール」>「コントロールパネル」>「ユーザーアカウント」で確認できます。



Windows 10 ユーザーアカウント

2.1 インストールとライセンス認証

1

インストーラをコンピューター上
(デスクトップ等)に準備します。

2

インストーラを起動します。準備した

y-ffriyaraihb_v1.3.xxx.0.msi

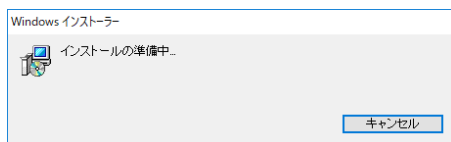
または、

m-ffriyaraihb_v1.3.xxx.0.msi
をダブルクリックしてください。

※ファイル名はバージョン、購入元によって異なります。



インストーラ起動



インストール準備中

注意

- インストールできない OS にインストールを行おうとした場合、以下の警告が表示されインストールが中断されます。



中断されない場合であっても、システ

ム要件に記載された OS 以外へのインストールは行わないでください。

3

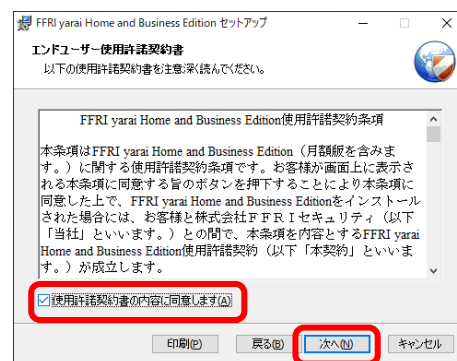
セットアップウィザードが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



セットアップウィザード開始

4

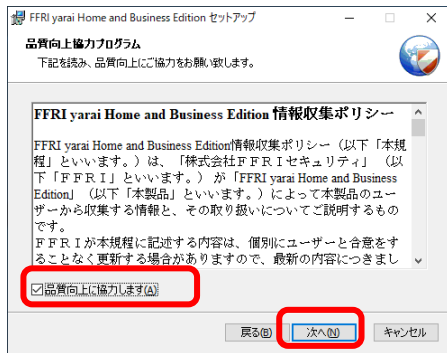
使用許諾契約条項が表示されます。内容を確認し同意する場合は、「使用許諾契約書の内容に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



使用許諾契約

5

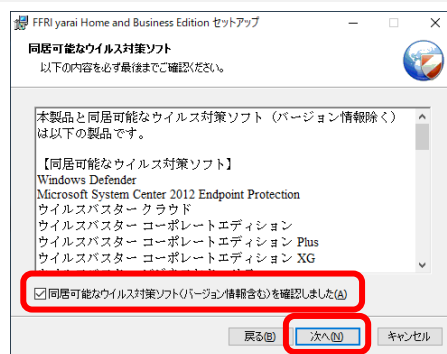
製品の品質向上にご協力いただける場合は、「品質向上に協力します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



品質向上協力プログラムへの参加

6

同居可能なウイルス対策ソフト（バージョン情報除く）一覧が表示されます。内容を確認し問題がない場合は、「同居可能なウイルス対策ソフト（バージョン情報含む）を確認しました」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



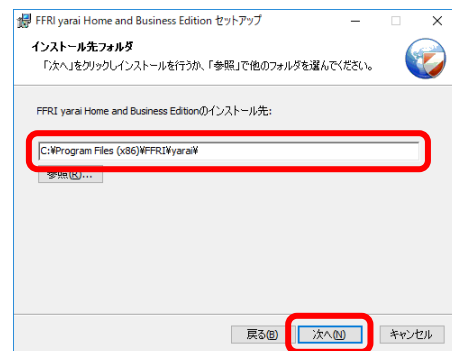
同居可能なウイルス対策ソフト

7

インストール先のフォルダーを指定します。

初期設定は 32 ビット OS では「C: ¥ Program Files ¥ FFRI ¥ yurai」、64 ビット OS では「C: ¥ Program Files (x86) ¥ FFRI ¥ yurai」です。よろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

インストール先のフォルダーを変更する場合は、「参照」ボタンでフォルダーを選択してから、「次へ」ボタンをクリックしてください。



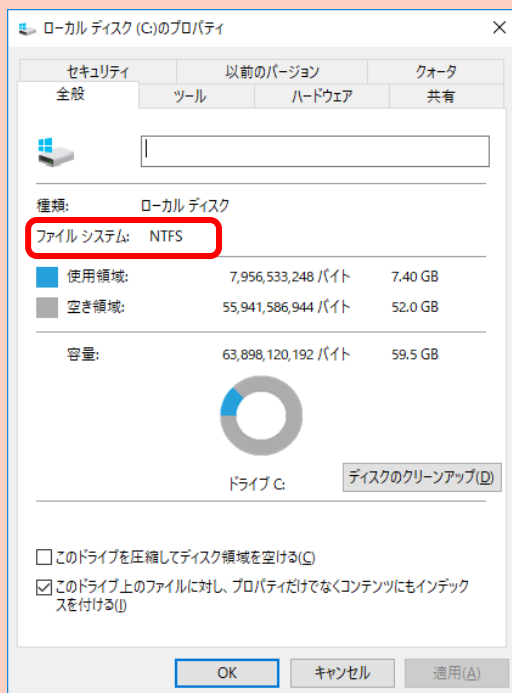
インストール先フォルダーの指定

！ 注意

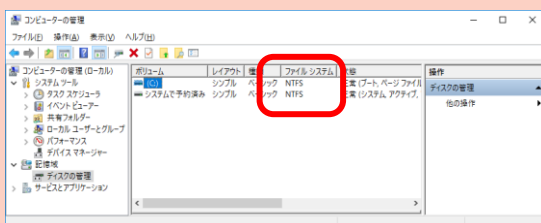
- 半角英数、ハイフン、アンダースコアのみインストールパスに使用できます。
- インストールパスが長すぎる場合、インストールに失敗する可能性があります。

! 注意

- インストール先のディスクが NTFS でフォーマットされている必要があります。
- ファイルシステムは「コンピューターの管理」または「ドライブのプロパティ」を参照することで確認できます。



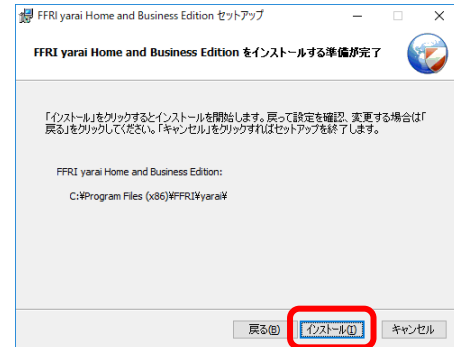
Cドライブのプロパティ



コンピューターの管理

8

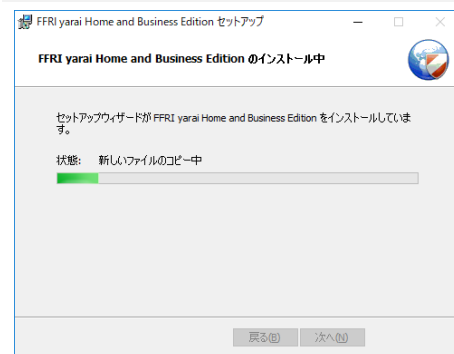
インストールを開始します。「インストール」ボタンをクリックしてください。



インストール開始

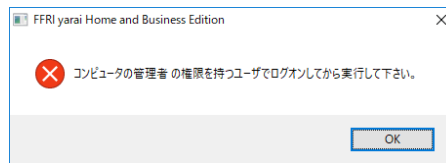
9

インストール中画面が表示されます。



インストール中

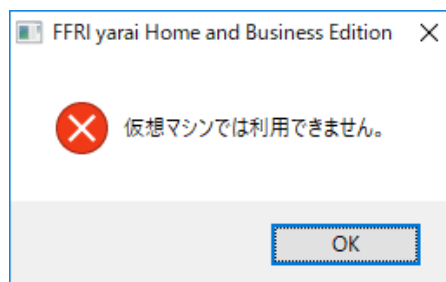
- ※インストール中に権限などのチェックが行われます。
 インストーラを起動したユーザーが、コンピューターの管理者ではない場合、以下のようなメッセージが表示され、インストールは中断されます。
 必ず、管理者の権限を持つユーザーがインストール作業を行ってください。



警告画面

また、インストーラを起動した環境が仮想マシン上であった場合、インストールは中断されます。

yarai HB は、物理マシン上の OS でのみ動作致します。



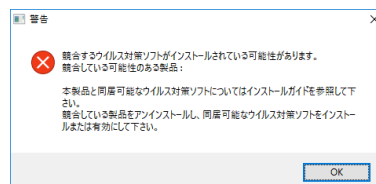
警告画面

インストール中、ユーザーアカウント制御によってインストールが一時停止されることがあります。以下のメッセージが表示されたときは「はい」をクリックしてください。



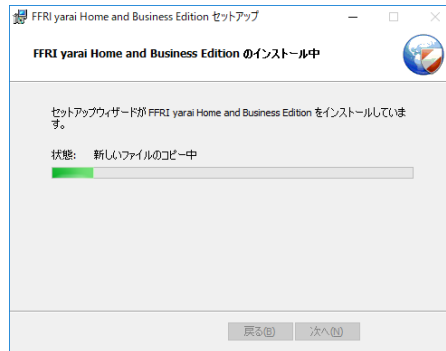
ユーザーアカウント制御画面

- ※インストール中に競合するウイルス対策ソフト（サポート外のウイルス対策ソフト等）が見つかった場合、インストールは中断されます。サポート外のウイルス対策ソフトはアンインストールしてください。



警告画面

チェックが終わると、インストールが続き、ファイルコピー中の画面が表示されます。



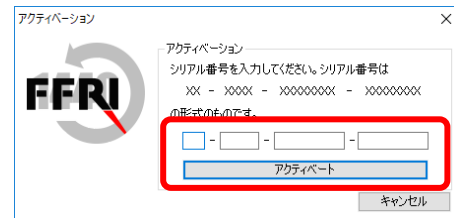
インストール中

10

セットアップ完了の画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。

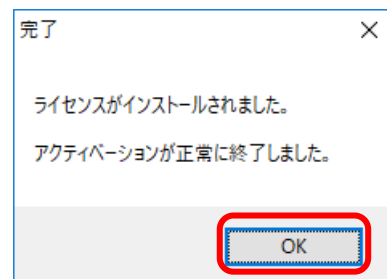


ご購入のライセンスキー（シリアル番号）を入力し、「アクティベート」ボタンをクリックしてください。



アクティベーションダイアログ

以下のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックし閉じてください。



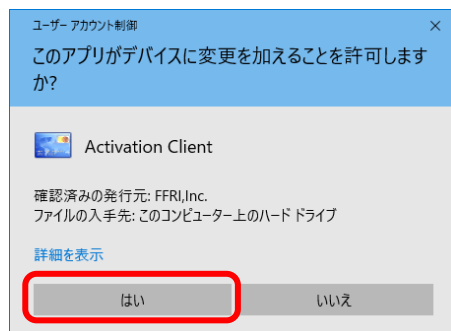
完了メッセージ

※必ずインターネットに接続された状態で行ってください。

認証に失敗する場合は、メイン画面の設定タブにてプロキシ設定等を見直し、再度アクティベーションボタンから認証を実施してください。

11

ライセンス認証を行います。



ユーザーアカウント制御画面

12

以上でインストールは完了です。

メインウィンドウが表示され、ステータスが確認できます。

確認後、右上の[×]ボタンをクリックすると画面を閉じる事ができます。



※コンピューターの状態によっては、上記画面ではなく、再起動を促すメッセージが表示される事があります。その場合は、指示に従って再起動を行ってください。

3.1 こんなときは

Q ライセンス認証に失敗した

- A** インターネットに接続されているか、ご確認ください。
また、プロキシサーバーを利用している場合、「設定」タブにてサーバー情報の設定が必要となります。

Q インストール中にエラーが発生し、インストールができなくなった

- A** FFRI yarai 削除ツールを利用してコンピューターを yarai HB インストール前の状態に戻すことができます。
削除ツールの詳細につきましては、サポートまでお問い合わせください。

製品に関するご質問は、下記サポートまでお問い合わせください。

4.1 サポート受付・対応時間

平日・土日・祝日 / 10:00~19:00 (年中無休)

4.2 電話からのお問い合わせ

0570-004-044 (ナビダイヤル)

※ 電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

4.3 Web フォームからのお問い合わせ

<https://regist.ffri.jp/Inquiry/>

4.4 お問い合わせ方法

お問い合わせをいただく前に以下の情報が必要となりますので、事前にご用意をお願いいたします。

- 詳細な症状および状況 (どのような操作をしていたか等)
- (ライセンス認証の場合) ライセンスキー (シリアル番号)

※ お問い合わせの際に発生する通話料金等はおお客様のご負担となります。

※ お問い合わせの内容によっては、回答までにお時間をいただく場合や回答を差し控えさせていただきます場合があります。

4.5 ご注意

本マニュアルは作成時の情報に基づき作成されています。製品のバージョンアップなどにより、記載内容と機能が異なる場合がございます。また、本マニュアルは予告なく変更されることがあります。

本マニュアルの著作権は株式会社 F F R I セキュリティに帰属します。

本マニュアルの一部または全てを無断で転写、複製、改変することはその形態を問わず、禁じます。

「FFRI yarai」、「FFRI yarai Home and Business Edition」は、株式会社 F F R I セキュリティの登録商標です。
その他すべての社名、製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。



株式会社 F F R I セキュリティ

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 3 番 1 号 新東京ビル 2 階

(c) FFRI Security, Inc., 2015-2025 / Author: FFRI Security, Inc.